

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	高齢者の社会参加活動支援（ボランティアの養成、育成支援）
-------------	-------------------------------------

現状と課題

赤平市は人口の減少、少子高齢化がすすみ、高齢者人口は平成 27 年度をピークにゆるやかに減少している。高齢者を支える若い方の減少が進む中、一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯の割合は年々上昇しており、地域全体で支える仕組みが急務となっている。

そこで、健康でお互いに支え合い、孤立する人がいない地域を目指して活動するボランティア「エリアサポーター」の養成講座を平成 28 年度から実施し、毎年養成講座を開催している。

「エリアサポーター」は市内 6 地区に分かれ活動するが、地域の見守りやお茶会サロンなどの交流の場づくり、介護予防体操（ゆるげん体操、ふまねっと運動等）の実施、高齢者支援の担い手を期待している。

第 7 期における具体的な取組

- ① エリアサポーター養成講座の実施
- ② エリアサポーターの育成支援
- ③ 生活支援コーディネーターの支援

目標（事業内容、指標等）

	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
エリアサポーター養成講座 受講者数	20 人	20 人	20 人

目標の評価方法

- 時点
 - 中間見直しあり
 - 実績評価のみ
- 評価の方法
 - エリアサポーター養成講座の受講者数を計上。
 - （全ての回を受講し、エリアサポーターとして登録していただいた方のみを計上する）